

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月5日

上場会社名 株式会社メガチップス 上場取引所 東
 コード番号 6875 URL <https://www.megachips.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 肥川 哲士
 問合せ先責任者 (役職名) 管理統括部長 (氏名) 熊谷 光訓 (TEL) (06)6399-2884
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	14,925	△13.9	1,115	△31.8	1,530	20.5	1,180	58.4
2022年3月期第1四半期	17,335	△17.9	1,635	544.8	1,270	—	745	△50.2

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 3,025百万円(51.7%) 2022年3月期第1四半期 1,994百万円(102.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	61.58	—
2022年3月期第1四半期	34.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	85,907	68,728	80.0	3,585.12
2022年3月期	89,842	67,428	75.1	3,517.30

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 68,728百万円 2022年3月期 67,428百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	90.00	90.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、利益配分に関する基本方針に基づき期末日を基準日として年1回の配当を実施しております。2023年3月期の配当予想額は未定のため、期末配当金の予想を「—」と表記しております。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	72,000	△4.3	7,200	2.4	7,200	△8.4	4,700	△82.9	245.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 1社(社名) MegaChips VC2 USA LLC 、 除外 1社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	21,967,700株	2022年3月期	21,967,700株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	2,797,111株	2022年3月期	2,797,111株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	19,170,589株	2022年3月期1Q	21,631,815株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は今後の様々な要因によって予想と大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算説明資料については、四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における電子機器業界においては、産業用電子機器、民生用電子機器の需要が減少した一方で、電子部品・デバイスの需要が増加し、電子機器業界全体の市場は前年同四半期と同水準で推移いたしました。

ASIC事業においては、これまでの主力分野であるゲーム機器、デジタルカメラ、事務機器分野に加え、産業機器分野における国内外の有力顧客に向け、顧客の機器・サービスのアプリケーションに最適なソリューションを提供しております。その競争力は、顧客のアプリケーションに関する深い理解と独自のコア技術を基に、顧客の課題解決のために、独創的なアルゴリズム・アーキテクチャを搭載したシステムLSIを開発し、提供できることにあります。

ASSP事業においては、急速な情報通信技術の革新が進展する中で更なる成長を図るため、今後の成長が見込める産業機器分野、通信分野、AI分野、エネルギー制御分野、ロボット分野、車載分野等をターゲットとした新規LSI事業の立ち上げに経営資源を集中しております。アナログ回路の開発・設計技術の競争力強化と、国内・海外企業との戦略的な協業に取り組み、差別化できる付加価値の高いソリューションを開発・提供することで、将来の収益の重要な柱となる新たな事業の育成を図っております。

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、主に、ゲームソフトウェア格納用LSI（カスタムメモリ）の需要が高水準ながらも前年同四半期に比べ減少し、売上高は149億2千5百万円（前年同四半期比13.9%減）、営業利益は11億1千5百万円（同31.8%減）となりました。

また、持分法適用の関連会社であるSiTime Corporationの持分法による投資利益（のれん等償却費を含む）が5千6百万円、為替差益が3億4千8百万円それぞれ発生したこと等により、経常利益は15億3千万円（同20.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億8千万円（同58.4%増）となりました。

なお、当社グループは単一の事業セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は859億7百万円（前連結会計年度末比39億3千4百万円の減少）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、未収入金が48億1千2百万円、関係会社株式が13億9千5百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が90億9千1百万円、投資その他の資産のその他が10億4千2百万円それぞれ減少しております。

負債合計は171億7千8百万円（同52億3千5百万円の減少）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、支払手形及び買掛金が21億7千5百万円増加した一方で、未払法人税等が74億7千4百万円減少しております。

純資産は687億2千8百万円（同13億円の増加）となりました。主要な項目を前連結会計年度末と比較すると、親会社株主に帰属する四半期純利益が11億8千万円となり、為替換算調整勘定が19億2千5百万円増加した一方で、剰余金の配当が17億2千5百万円となったこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は80.0%（同5.0ポイントの上昇）となりました。

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、166億7千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ90億9千1百万円の減少（前年同四半期は50億3千万円の減少）となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、70億3千万円の資金の使用（前年同四半期は34億円の資金の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が16億3千万円となり、仕入債務が21億7千5百万円増加した一方で、その他の資産が30億9千6百万円増加したこと、法人税等の支払額が76億1千7百万円発生したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、14億4百万円の資金の使用（前年同四半期は9億2千5百万円の資金の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が1億3千7百万円、長期前払費用の取得による支出が3億8千5百万円、その他の支出が8億9百万円あったことによるものであります。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリー・キャッシュ・フローは、84億3千4百万円の資金の使用（前年同四半期は43億2千6百万円の資金の使用）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、17億4百万円の資金の使用（前年同四半期は6億9千9百万円の資金の使用）となりました。これは主に、配当金の支払額が17億2百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月13日に公表いたしました「2022年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の2023年3月期の連結業績予想値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,769,446	16,677,837
受取手形、売掛金及び契約資産	7,950,688	7,482,352
商品及び製品	2,345,180	2,354,146
仕掛品	951,209	1,430,377
原材料及び貯蔵品	324,761	346,661
未収入金	18,702,209	23,514,535
その他	1,439,335	1,085,620
貸倒引当金	△1,457	△1,746
流動資産合計	57,481,372	52,889,786
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,686,338	1,686,338
減価償却累計額	△1,363,074	△1,369,505
建物（純額）	323,263	316,832
その他	7,476,345	7,606,470
減価償却累計額	△6,041,238	△6,096,869
その他（純額）	1,435,107	1,509,601
有形固定資産合計	1,758,370	1,826,433
無形固定資産		
その他	423,142	458,196
無形固定資産合計	423,142	458,196
投資その他の資産		
投資有価証券	5,668,088	5,805,800
関係会社株式	19,105,173	20,500,936
長期前払費用	1,246,877	1,323,055
繰延税金資産	1,621,507	1,608,085
その他	2,537,872	1,495,260
投資その他の資産合計	30,179,520	30,733,139
固定資産合計	32,361,033	33,017,769
資産合計	89,842,406	85,907,555

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,101,451	10,276,916
未払法人税等	7,991,659	516,992
賞与引当金	850,758	306,596
工事損失引当金	33,921	90,383
その他の引当金	—	45,000
その他	4,390,487	5,315,920
流動負債合計	21,368,278	16,551,809
固定負債		
その他	1,045,509	626,933
固定負債合計	1,045,509	626,933
負債合計	22,413,787	17,178,742
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,840,313	4,840,313
資本剰余金	9,359,915	9,359,915
利益剰余金	56,013,709	55,468,912
自己株式	△8,364,802	△8,364,802
株主資本合計	61,849,135	61,304,337
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,455,486	3,375,188
為替換算調整勘定	2,123,997	4,049,286
その他の包括利益累計額合計	5,579,483	7,424,475
純資産合計	67,428,618	68,728,813
負債純資産合計	89,842,406	85,907,555

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	17,335,072	14,925,253
売上原価	14,321,407	12,354,830
売上総利益	3,013,664	2,570,422
販売費及び一般管理費	1,378,131	1,454,651
営業利益	1,635,533	1,115,771
営業外収益		
受取利息	532	348
投資事業組合運用益	10,742	—
持分法による投資利益	—	56,711
未払配当金除斥益	1,166	700
為替差益	—	348,303
雑収入	1,767	19,074
営業外収益合計	14,209	425,138
営業外費用		
支払利息	7,660	78
債権売却損	11,698	6,969
持分法による投資損失	276,909	—
為替差損	68,697	—
雑損失	14,409	3,335
営業外費用合計	379,375	10,382
経常利益	1,270,367	1,530,526
特別利益		
持分変動利益	26,064	101,876
特別利益合計	26,064	101,876
特別損失		
固定資産除却損	—	2,297
特別損失合計	—	2,297
税金等調整前四半期純利益	1,296,431	1,630,105
法人税等	551,311	449,549
四半期純利益	745,120	1,180,555
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	745,120	1,180,555
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	346,045	△80,297
為替換算調整勘定	65,080	730,983
持分法適用会社に対する持分相当額	838,138	1,194,305
その他の包括利益合計	1,249,264	1,844,991
四半期包括利益	1,994,385	3,025,547
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,994,385	3,025,547

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,296,431	1,630,105
減価償却費	70,310	80,790
長期前払費用償却額	158,965	169,752
賞与引当金の増減額(△は減少)	△443,171	△544,257
工事損失引当金の増減額(△は減少)	2,643	56,461
受取利息及び受取配当金	△532	△348
支払利息	7,660	78
持分法による投資損益(△は益)	276,909	△56,711
為替差損益(△は益)	47,664	△470,159
固定資産除却損	—	2,297
持分変動損益(△は益)	△26,064	△101,876
売上債権の増減額(△は増加)	864,452	468,336
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,797,762	△510,034
仕入債務の増減額(△は減少)	740,890	2,175,465
その他の資産の増減額(△は増加)	△2,774,169	△3,096,821
その他の負債の増減額(△は減少)	949,603	723,565
その他	19,455	60,422
小計	2,988,811	587,064
利息及び配当金の受取額	532	348
利息の支払額	△12,653	△78
法人税等の還付額	824	—
法人税等の支払額	△6,377,940	△7,617,373
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,400,426	△7,030,037
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△193,257	△137,296
無形固定資産の取得による支出	△79,176	△48,702
投資有価証券の取得による支出	△255,998	△24,670
関係会社株式の取得による支出	△331,740	—
長期前払費用の取得による支出	△63,335	△385,112
その他	△2,088	△809,159
投資活動によるキャッシュ・フロー	△925,595	△1,404,942
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,000,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,447,500	—
自己株式の取得による支出	△1,532,766	—
配当金の支払額	△1,716,930	△1,702,668
その他	△1,957	△1,688
財務活動によるキャッシュ・フロー	△699,153	△1,704,356
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,440	1,047,728
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,030,616	△9,091,608
現金及び現金同等物の期首残高	21,407,837	25,769,446
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,377,221	16,677,837

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結範囲の変更)

当第1四半期連結会計期間より、MegaChips VC2 USA LLCを新たに設立したため、連結の範囲に含めておりません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。